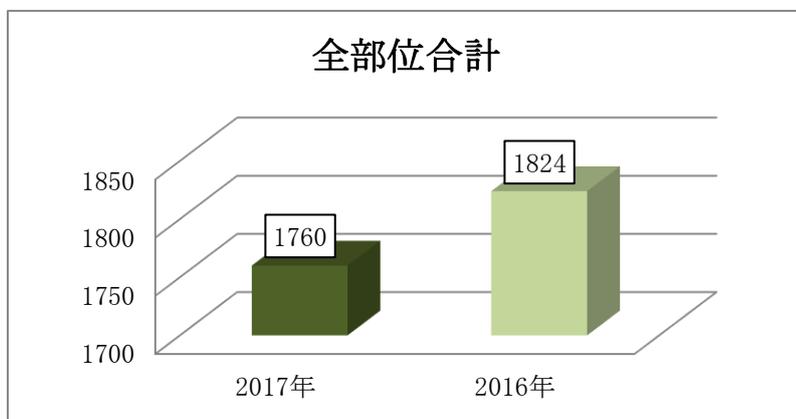
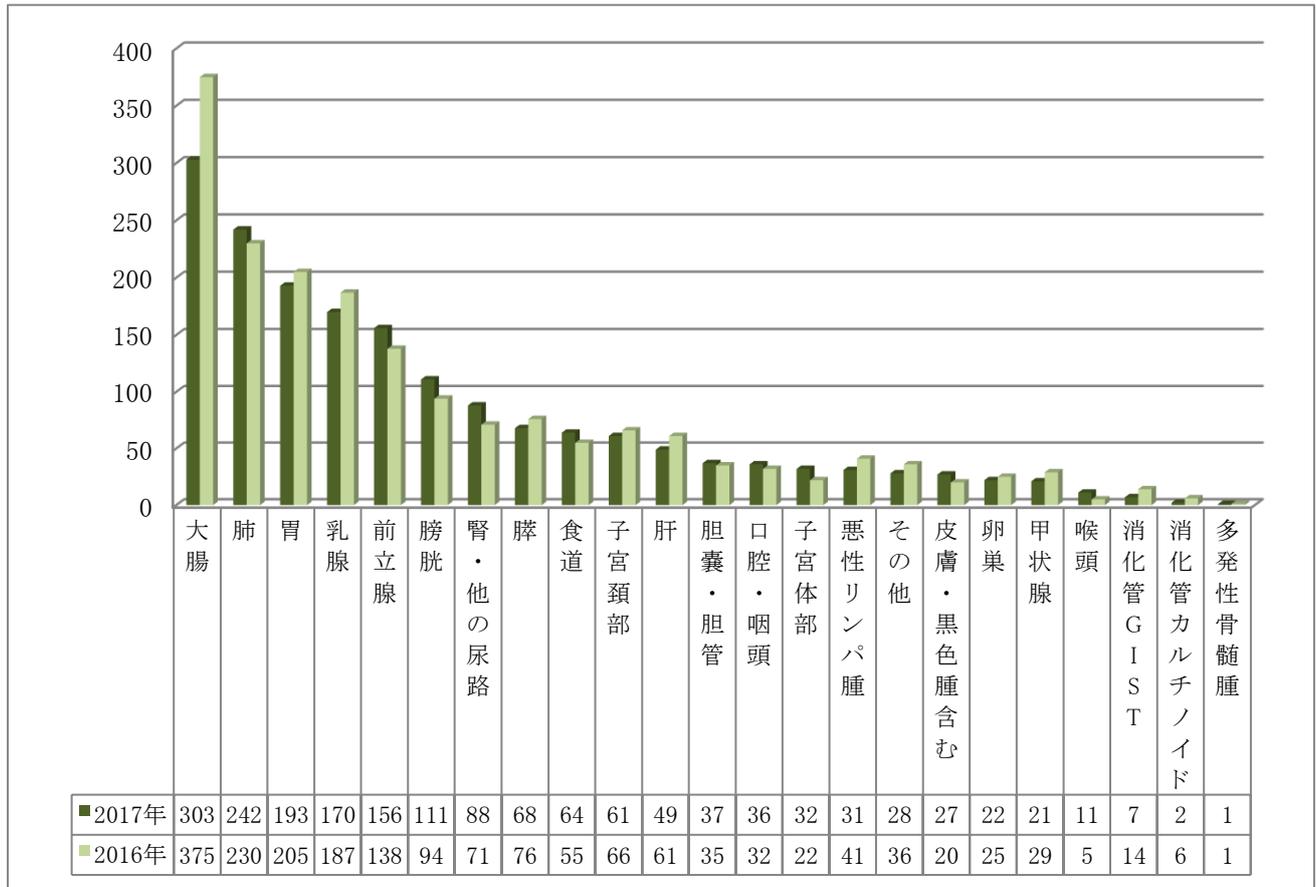
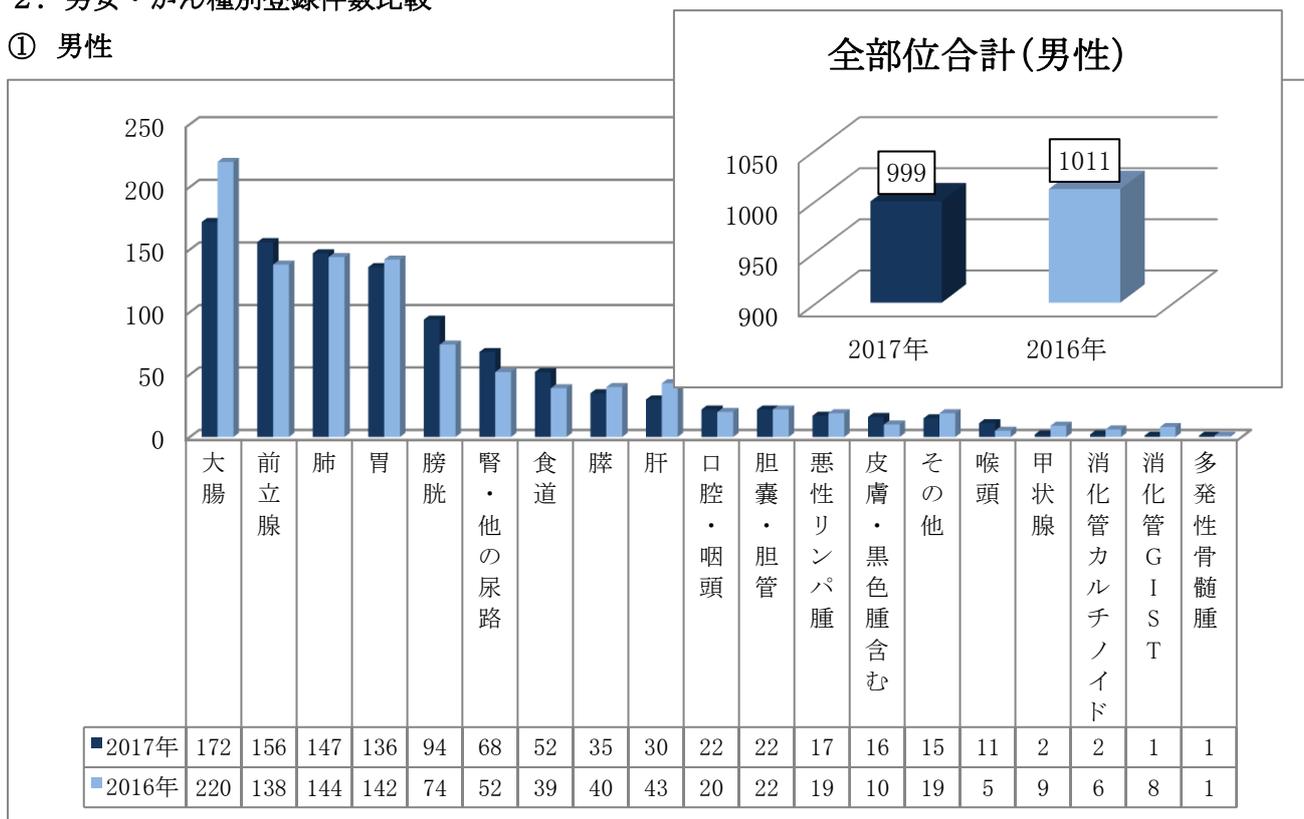


1. がん種別登録件数比較

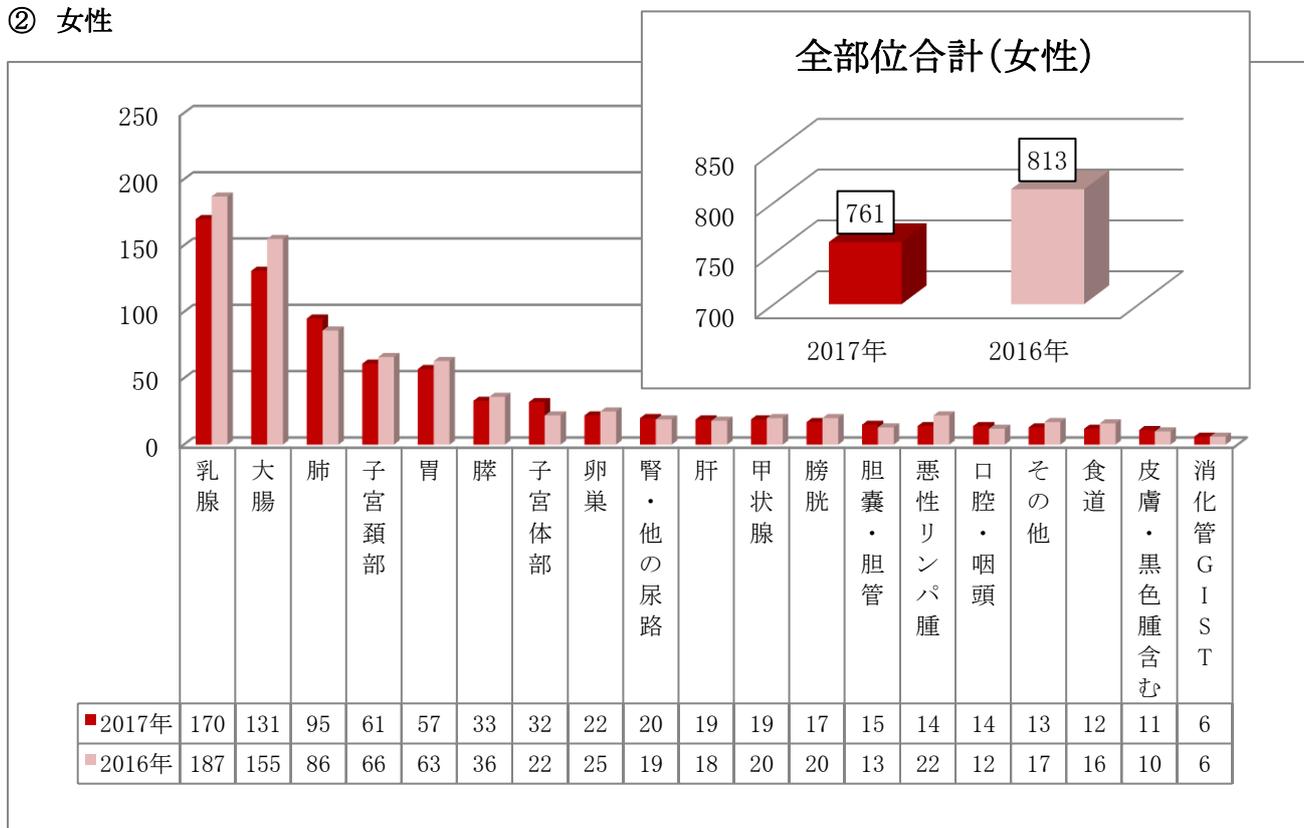


2. 男女・がん種別登録件数比較

① 男性



② 女性



3. 症例区分別登録数

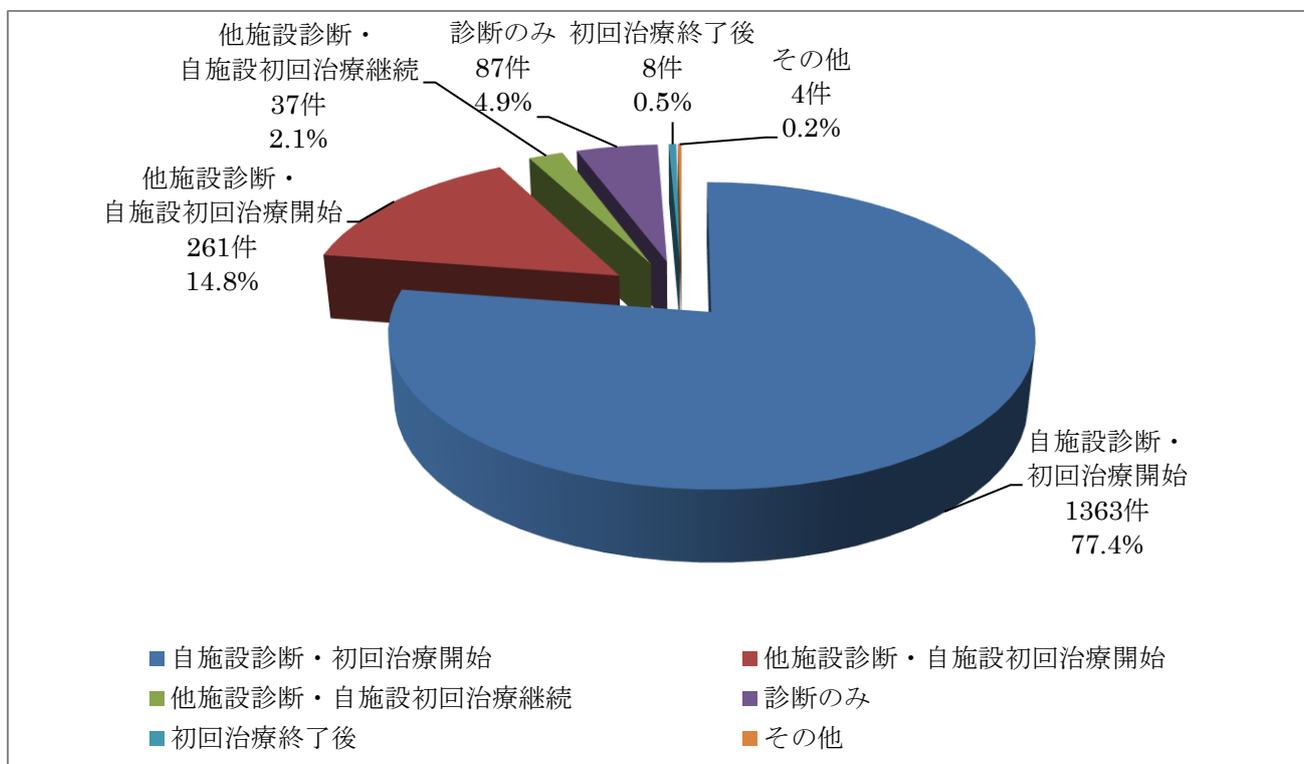
院内がん登録では、初発かつ治療を受けていない状況で自施設を受診した患者か、あるいは最も確かな検査が行われた時期（施設）がいつか、治療・紹介などの治療方針がどのように決定されたか、等を把握し、施設にとってのいわゆる責任症例を判別するために症例区分を登録しています。

2016 年診断症例からは、当該腫瘍における診断・初回治療に対しての自施設の位置づけを総合的に判断するため、登録項目が変更されています。

登録項目は以下の通りです。

- ①「自施設診断自施設初回治療開始」・・・自施設で診断し、自施設で治療・経過観察を開始した症例
- ②「自施設診断自施設初回治療継続」・・・自施設で診断した後、他施設で初回治療が開始され、その後自施設で初回治療の一部を行った症例
- ③「他施設診断自施設初回治療開始」・・・他施設で診断後、自施設を受診し初回治療を開始した症例
- ④「他施設診断自施設初回治療継続」・・・他施設で診断した後、他施設で初回治療が開始され、その後自施設で初回治療の一部を行った症例
- ⑤「診断のみ」・・・自施設で診断したが、治療の施行は他施設に紹介・依頼した症例
- ⑥「初回治療終了後」・・・他施設で初回治療終了後に自施設を受診した症例
- ⑦「その他」・・・上記のいずれにも該当しない症例

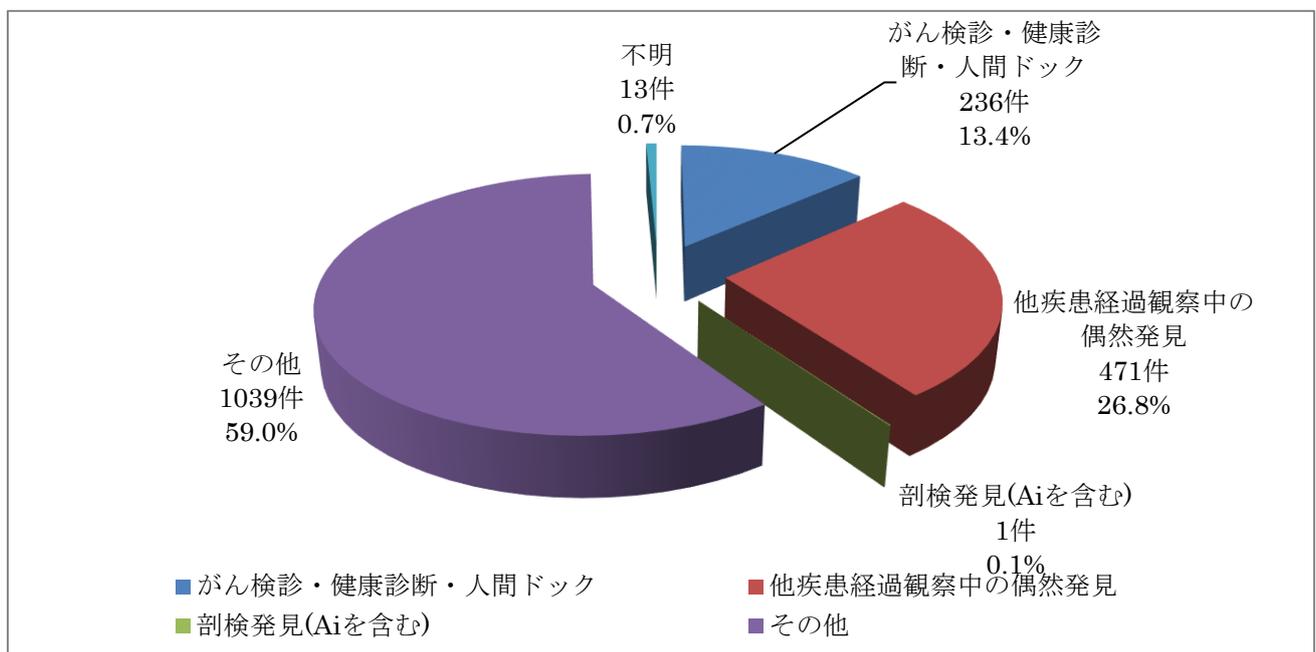
症例区分別登録数（全部位合計）



4. 発見経緯別登録数

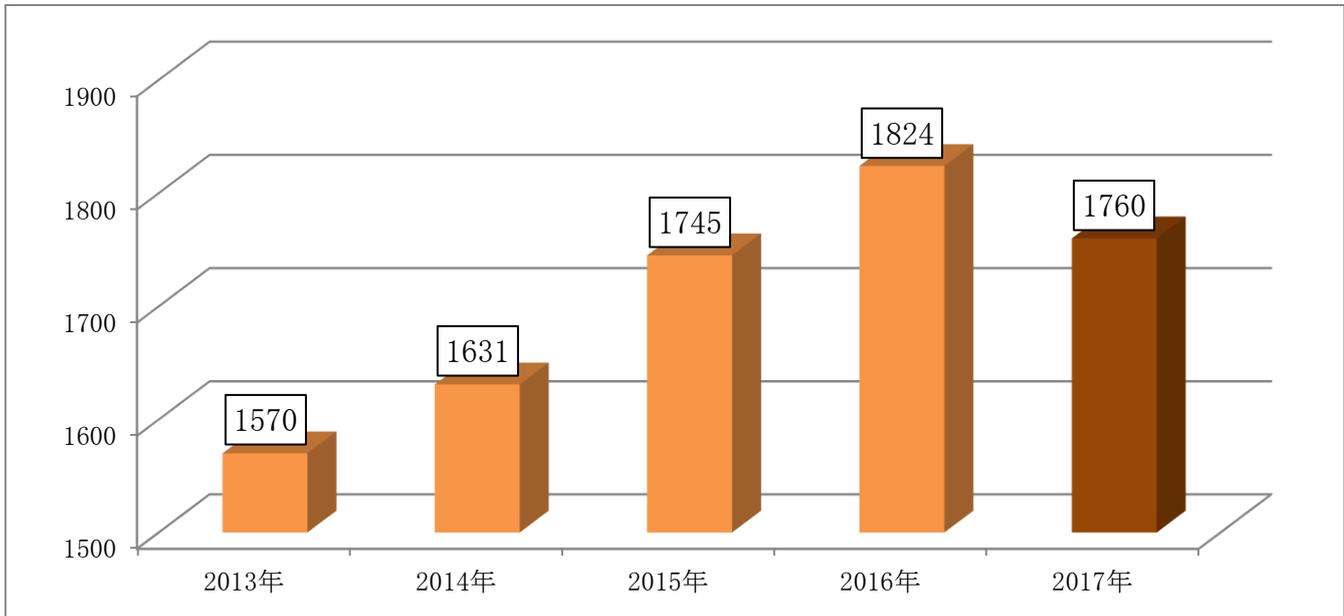
発見経緯は、前項の来院経路とは異なり、がんと診断される発端となった状況を把握するための項目です。前項の来院経路で「他院からの紹介」に分類された患者で、がん検診・健康診断・人間ドックの結果を機に他院に受診され、当院紹介受診となった場合は、当項では「がん検診」「健康診断・人間ドック」に分類されます。したがって、「がん検診・健康診断・人間ドック」をまとめた割合は自覚症状発症前に発見された患者の指標と考えられます。(自覚症状があり当院受診、または他院へ受診し当院へ紹介となった場合は当項では「その他・不明」に分類されます)

発見経緯別登録数 (全部位合計)



5. 当院院内がん登録件数推移 (2013 年～2017 年)

①がん登録件数推移



②5 大がん別登録件数推移

